

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から3か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

テーマ：**虹**

広い空に大きく架かった虹を見つけると、何だか幸せな気持ちになりませんか？昔から人々を惹きつけてきた虹ですが、最近では社会的なシンボルとして扱われることも多くなってきました。虹にまつわる色とりどりの本を紹介します。

▶ リストの見方

No.	書名 著者名(出版社, 出版年)【請求記号】	【 】は調べものの部屋の請求記号で、日本十進分類法 (NDC) を元にしてしています。
-----	---------------------------	---

▶ 虹の光

1	虹の図鑑：しくみ、種類、観察方法 武田康男 文・写真(緑書房, 2018)【451.7】	一口に虹と言っても、その色合いや明るさ、出会う場所は千差万別です。著者が各地で撮影した多種多様な美しい虹の写真とともに、虹のできる仕組みや虹の見つけ方、撮影のコツなど、虹について余すところなく解説した図鑑です。
2	ひとすじの光：写真科学絵本 ウォルター・ウィック 文・写真, 千葉茂樹 訳, 佐藤勝昭 監修(小学館, 2019)【425】	太陽の光をガラスのプリズムで分解すると、美しい虹色に分かれます。では、この「光」とはいったい何なのでしょう？様々な実験を通して、光の正体を解き明かしていく写真絵本です。

▶ 虹の色

3	すごすぎる色の図鑑：色のひみつがすべてわかる！ ingectar-e 著, 桜井輝子 監修(KADOKAWA, 2022)【757.3】	私たちが普段目にしている「色」は、気分や時間感覚に影響を与えたり、文化的な意味合いを持っていたり、たくさんの効果があります。身の回りの例やポップなキャラクターを通して、楽しみながら色についての知識を深めることができます。
4	今と未来がわかる色彩心理(ビジュアル図鑑) 南涼子 著(ナツメ社, 2023)【141.2】	色が人間にもたらす作用や見え方、感じ方は「色彩心理」と呼ばれ、心理学や脳科学など様々な学問分野で研究が進められています。衣食住における色の効果や、色を用いたユニバーサルデザインなど、最新の研究に基づいた事例を紹介しています。

▶ 虹と自然

5	自然がつくる色大図鑑：地球・星から生き物まで(楽しい調べ学習シリーズ) 福江純 監修(PHP研究所, 2013)【425.7】	夜空に輝く星々、エメラルドやルビーといった宝石、日本各地の温泉、紅葉する木々の葉など、自然が作り出す様々な色の仕組みを豊富な写真と図をもとに調べられます。簡単な虹の作り方や、草木染めの方法も載っており、家や学校で実験してみるのも面白いかもしれません。
6	高度1万メートルから見たオーロラ 國分勝也 著・写真, 佐藤夏雄, 利根川豊 監修(東海大学出版会, 2012)【451.7】	オーロラは、その発生の仕組みは異なりますが、虹と同じく色鮮やかで美しい光が空に現れる自然現象です。元パイロットである著者が、北極圏の高度1万メートル上空を飛ぶ飛行機から撮影した貴重な写真をふんだんに用いて、オーロラの種類や特徴を紹介しています。

▶ 虹と社会

7	世界中の子どもの権利をまもる30の方法：だれひとり置き去りにしない！ 国際子ども権利センター, 甲斐田万智子 編, 荒牧重人 監修(合同出版, 2019)【369.4】	SDGs (持続可能な開発目標) では、色とりどりのアイコンで17の目標を表しています。全ての子どもたちは生まれながらに人間としての権利を持っていますが、日本でも海外でもその権利が脅かされている現実があります。SDGsを達成し、誰もが自分らしく生きられる社会を作るには何が必要か、この本を通して考えてみましょう。
8	いちばんやさしいLGBTQ：子どもも大人もわかっておきたい 清水展人 著(KADOKAWA, 2023)【367.9】	性の多様性を尊重する象徴として「レインボーフラッグ」を掲げる企業や行政機関が増えてきました。この本ではLGBTQの人々が置かれている状況、日本の法律や制度、海外の取り組みなどについて、当事者の視点から分かりやすく解説しています。一人ひとりの性のあり方はグラデーションであり、相互に認め合う大切さを伝えています。

▶ 虹を表す

9	パラグアイに伝わる虹色のレース ニャンドゥティ：伝統の模様と作り方 岩谷みえエレナ 著(誠文堂新光社, 2015)【753.7】	ニャンドゥティは南米の国パラグアイで代々受け継がれてきた、カラフルなレース編みの手工芸品です。公用語であるグアラニー語で「クモの巣」を意味するニャンドゥティには様々な色や形のモチーフがあり、デザインを眺めるだけでも楽しめます。編み方の図や写真を使って、自分だけの虹色のレース作りに挑戦することもできます。
10	ドレミファソラシは虹の七色?: 知られざる「共感覚」の世界 伊藤浩介 著(光文社, 2021)【141.2】	「ドの音を聞くと赤色が見える」というように、音や文字に色を感じたり、反対に色から音を感じたりする現象が「共感覚」です。共感覚者への調査から、ドレミファソラシの7音が虹の7色になることが分かりました。なぜ音階は虹色になるのでしょうか？驚くべき新仮説が登場します。